

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

## 取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 走行後の純正マフラーは大変高温になっています。冷めないまま作業を行なった場合、火傷などの重大な危険性があります。必ず純正マフラーが完全に冷めたことを確認してから作業を行なって下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- リヤスカートを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。  
(PACプライマー-K500を本品に添付)
- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。  
(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm)以上
- 重要** リヤスカート固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

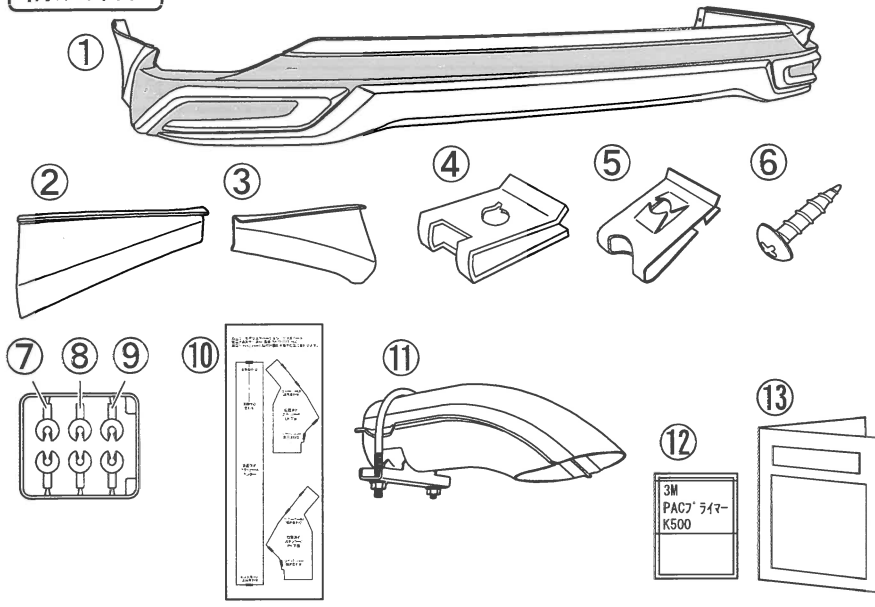
## 取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- マフラーエクステンションが、車両に確実に取り付けられているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)
- 取り付け完了後、マフラーエクステンションの固定部分が指定トルクで締まっているか再度点検して下さい。



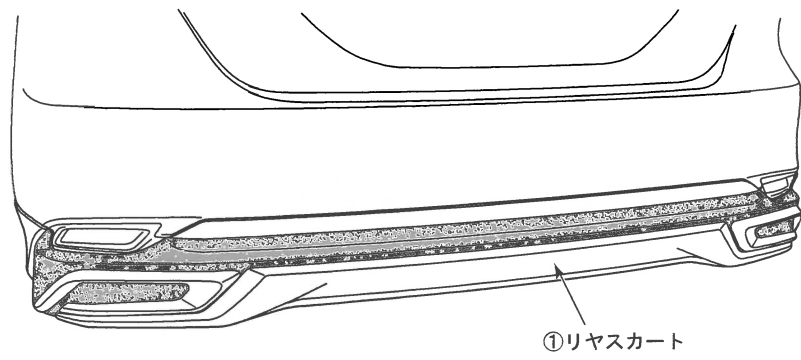
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



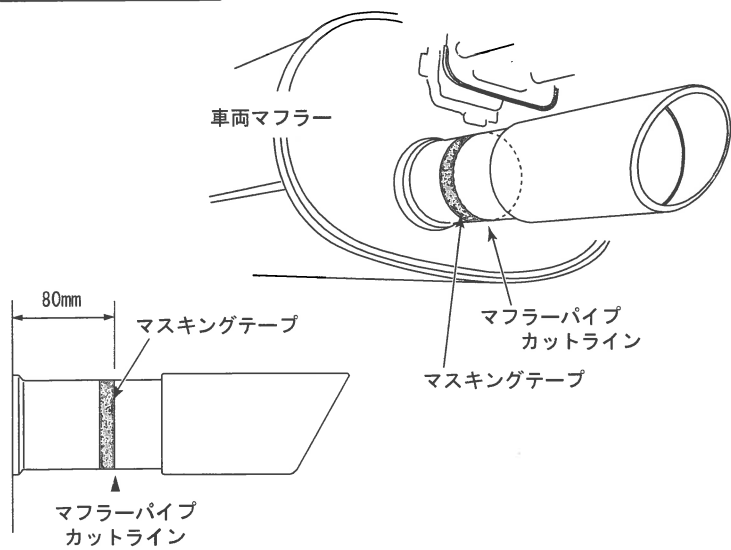
No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナー-LH	1
③	リテーナー-RH	1
④	Jナット(大)	2
⑤	JナットM5(返し付き)	4
⑥	トラスタッピングスクリュー-M5×16	6
⑦	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑧	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑨	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑩	位置決めステッカー	1
⑪	マフラーエクステンション	1
⑫	PACプライマー-K500	1
⑬	取付要領書	1

取り付け概要



取付手順

(1) 取り付け準備

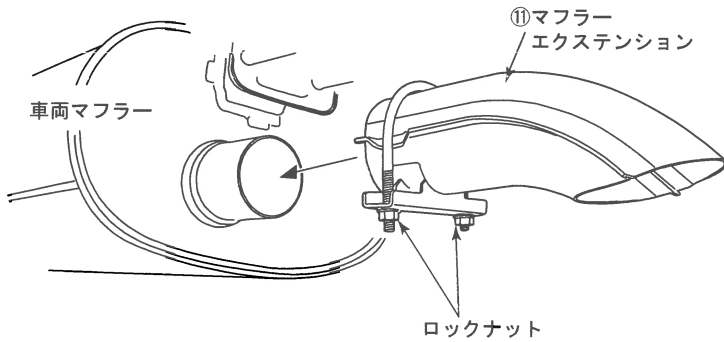


1. 純正マフラーサイレンサーの壁からテールエンド方向に向けて80mmの位置にマスキングテープなどでマーキングする。
2. パイプカッターやディスクグラインダーを使用し、マーキングの位置で純正マフラーテールをカットする。
3. マスキングテープを全て剥がす。

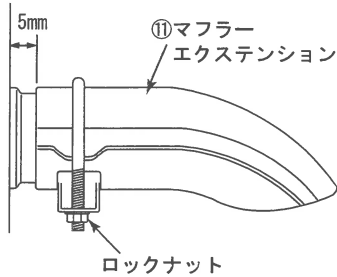
アドバイス

- ・マフラー本体は走行後は高温になっています。火傷等の恐れがあり大変危険ですので完全に冷めている事を確認してから作業を行なって下さい。
- ・カットしたマフラーパイプ端部のバリ等を取り除いて下さい。

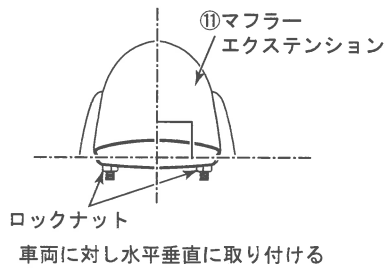
(2) 取り付け準備



合わせ部側面視



正面視

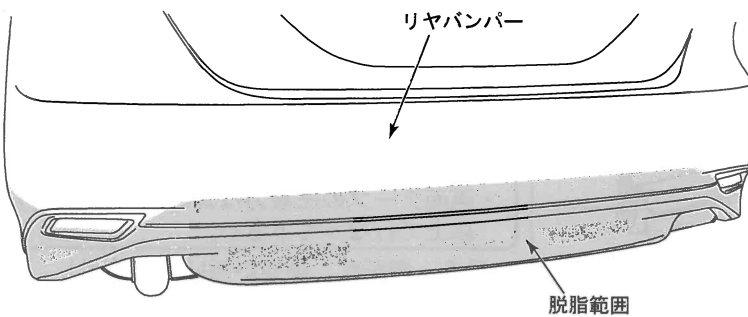



1. 純正マフラーパイプの付け根から5mmのクリアランスを確保し、①マフラーエクステンションを差し込む。
2. ①マフラーエクステンションがリヤバンパーに干渉していないことを確認後、①マフラーエクステンションのロックナットを均等に締め付け仮止めする。
3. リヤバンパーとのクリアランス及び上下左右のバランスを確認しながら、①マフラーエクステンションのロックナットを本締めする。

アドバイス

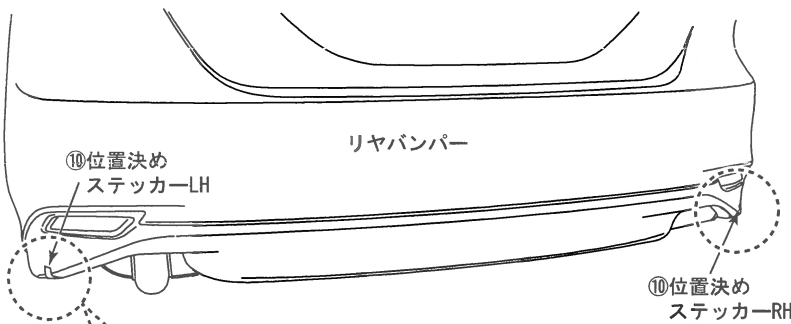
- ・マフラー本体は走行後は高温になっています。火傷等の恐れがあり大変危険ですので完全に冷めている事を確認してから作業を行なって下さい。
- ・締め付けはトルクレンチで確実に行って下さい。  
(締め付けトルク：6.0N・m)

(3) 取り付け準備



1. 左図  部を脱脂する。

(4) 取り付け準備



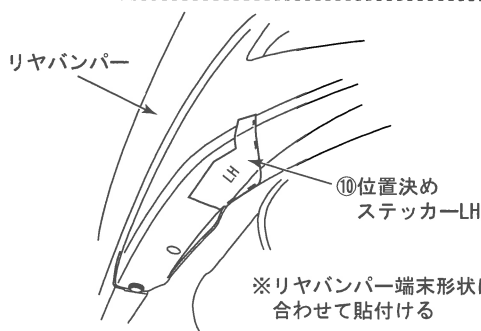
1. ⑩位置決めステッカー-LHをリヤバンパー下面図示部へ、ステッカー記載の指示に従い貼り付ける。(左右各1カ所 計2カ所)

車両下面視

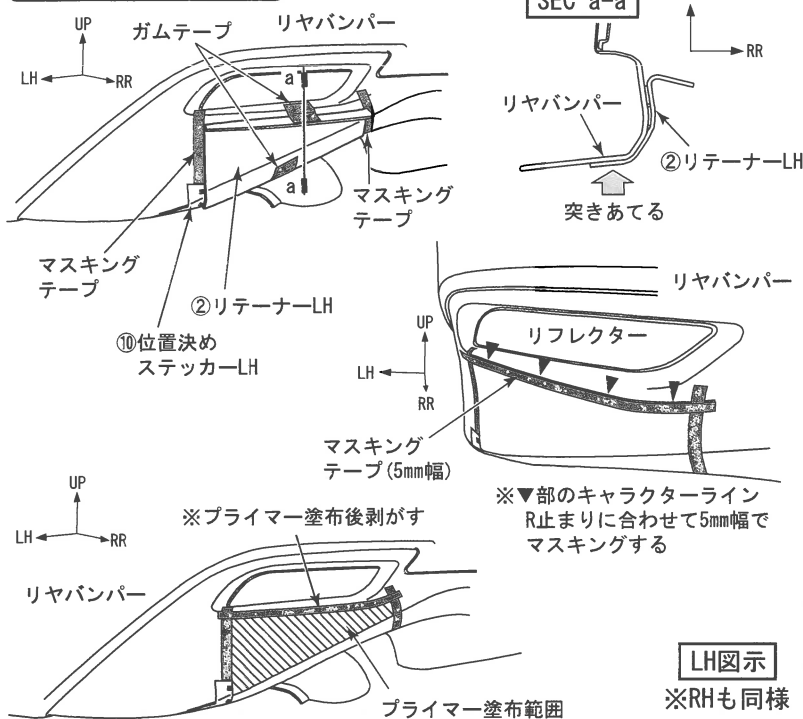


LH図示

※RHも同様



### (5) 取り付け準備

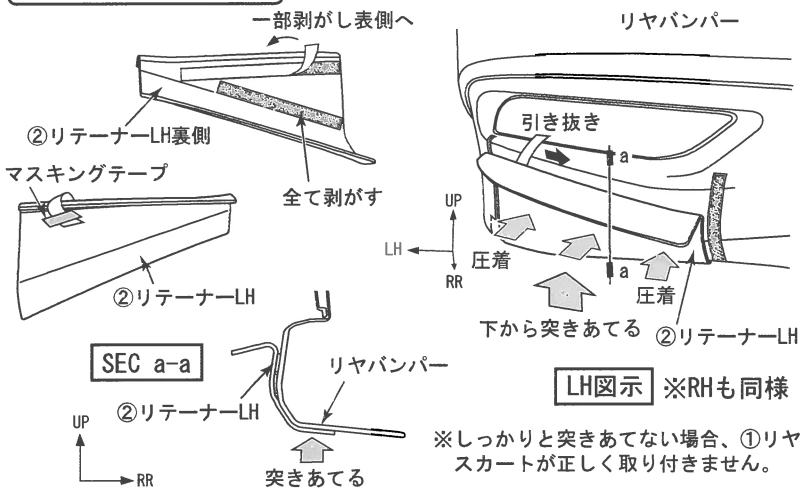


- ②リテーナー-LHをリヤバンパー下面へ貼り付けた⑩位置決めステッカー-LHに合わせあてがい、ガムテープで仮固定する。
- プライマー塗布の為に、②リテーナー-LH左右端部に合わせてマスキングテープでマスキングする。
- ②リテーナー-LHを一旦取り外し、リフレクター下部を図示の要領でマスキングする。
- 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑫PACプライマー-K500を塗布する。
- ⑫PACプライマー-K500塗布後、3.で貼り付けたマスキングテープのみ剥がして下さい。他は②リテーナー-LH取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。

#### アドバイス

- 仮固定前に②リテーナー-LHを取付部にあてがい、接着位置の確認をして下さい。
- ⑫PACプライマー-K500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いため、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑫PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

### (6) 取り付け準備

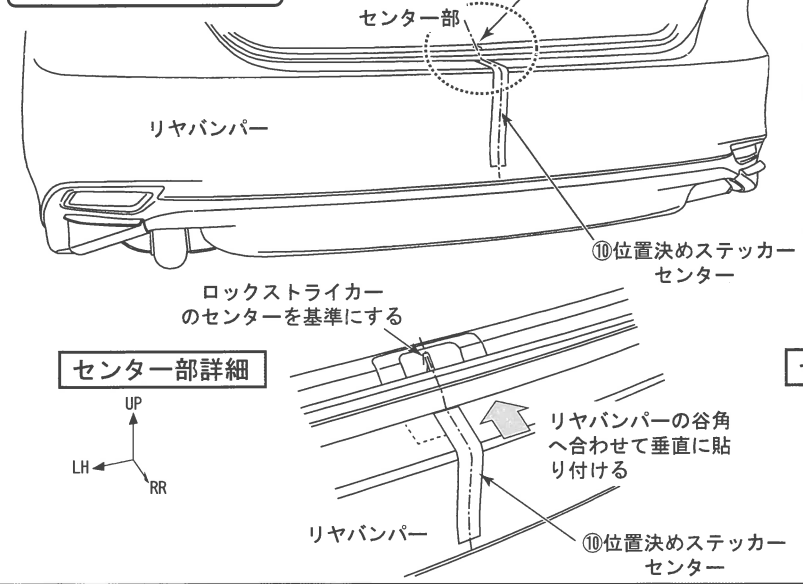


- ②リテーナー-LHの両面テープ離型紙を一部又は全て剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
- ②リテーナー-LHを左右のマスキングテープに合わせ、下面を突きあててあてがい、両面テープ離型紙を引き抜きながら圧着する。

#### アドバイス

- 両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>)以上で行なって下さい。
- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
  - 全てのマスキングテープ、⑩位置決めステッカー-LHを剥がす。

### (7) 取り付け準備

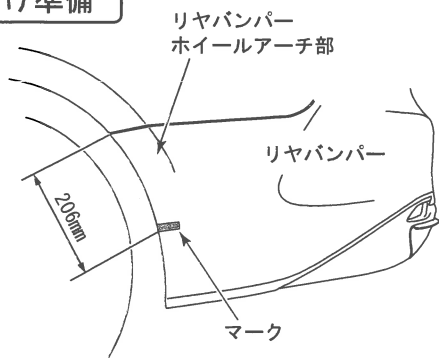


- リヤバンパーのセンター位置を出し、⑩位置決めステッカーセンターを垂直に貼り付ける。

#### アドバイス

- ⑩位置決めステッカーセンターは必ず垂直に貼り付けて下さい。また、製品の合わせ位置になりますので、浮き等の無い様に、正確に貼り付けて下さい。

**(8) 取り付け準備**



LH図示

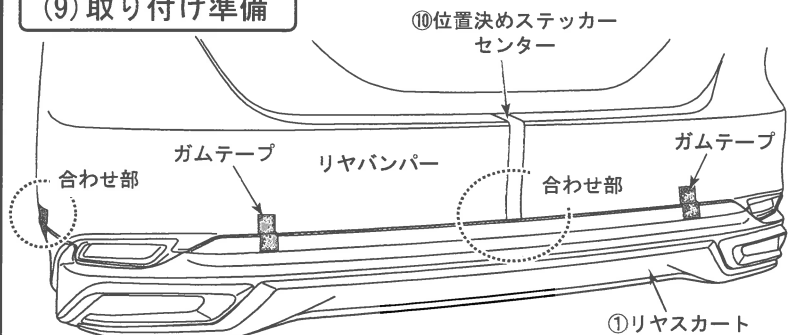
※RHも同様

1. 左図参考寸法に従い、リヤバンパーホイールアーチ部にマスキングテープでマークする。(左右各1カ所 計2カ所)

**アドバイス**

- ・左図寸法を参考に、左右のバランスを考慮して合わせ、マークしてください。

**(9) 取り付け準備**



LH図示

※RHも同様

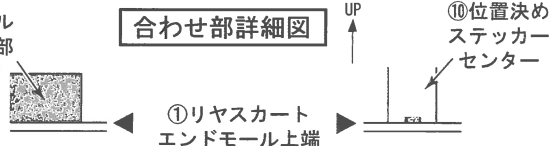
1. ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部のマーク及びセンター部の⑩位置決めステッカーセンターに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

**アドバイス**

- ・位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキを均等にして下さい。

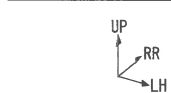
ホイールアーチ部  
マーク

合わせ部詳細図

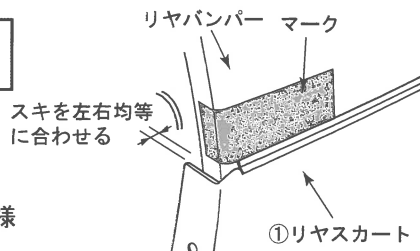


⑩位置決めステッカーセンター及びホイールアーチ部のマークの下端と①リヤスカートエンドモール上端を合わせる

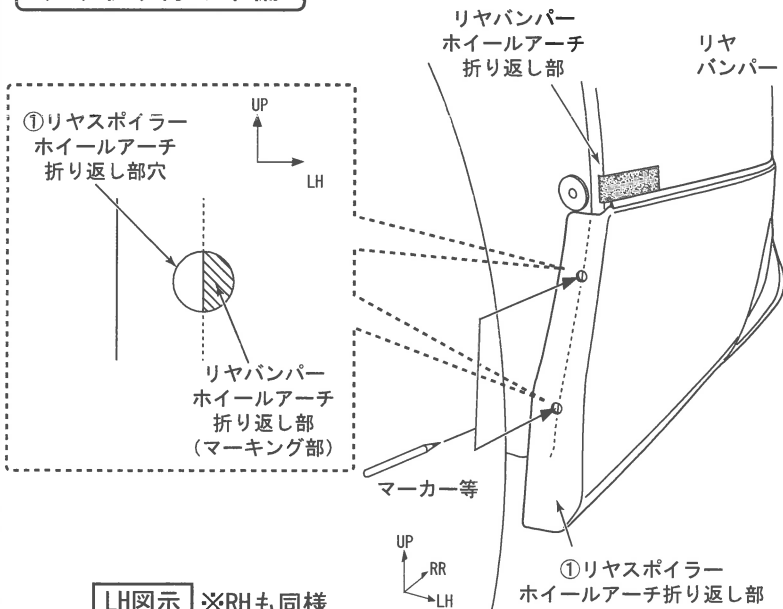
ホイールハウス部  
詳細図



LH図示 ※RHも同様



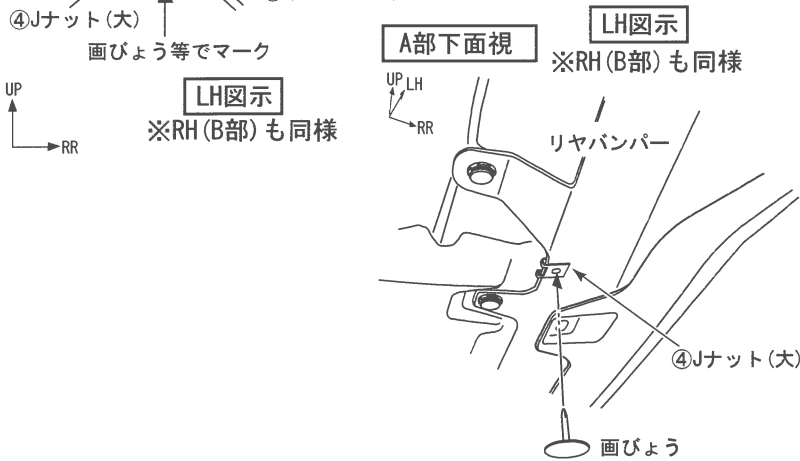
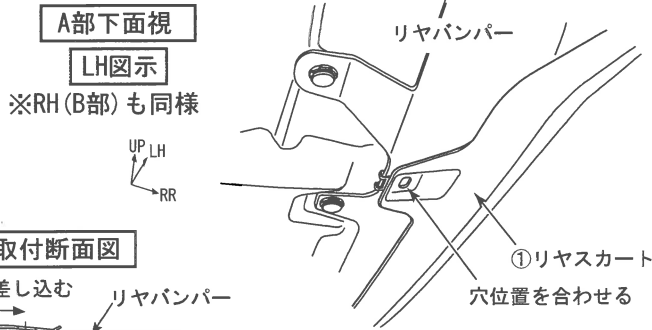
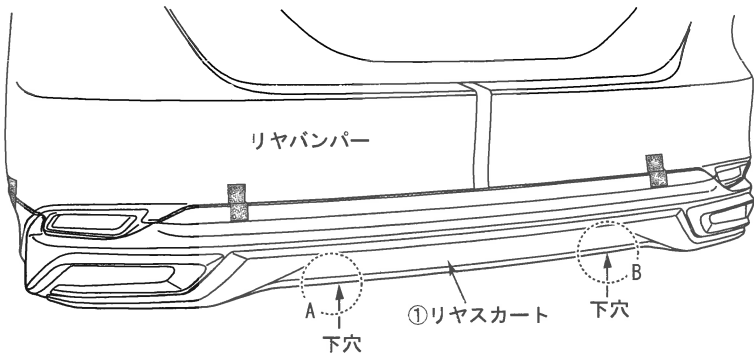
**(10) 取り付け準備**



LH図示 ※RHも同様

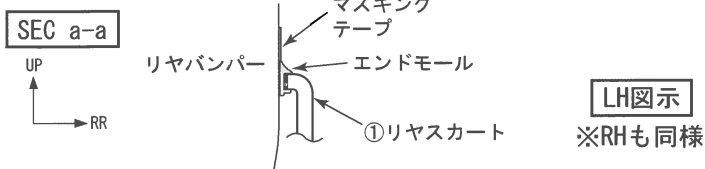
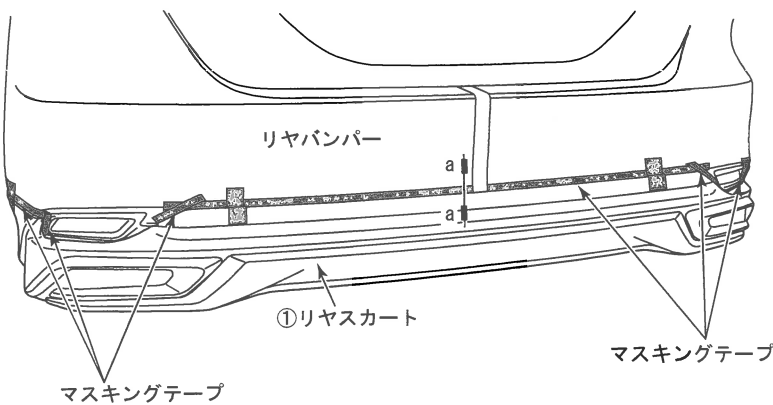
1. ①リヤスポイラーホイールアーチ折り返し部穴位置をリヤバンパーホイールアーチ折り返し部にマーキングする。(左右各2カ所 計4カ所)

**(11) 取り付け準備**



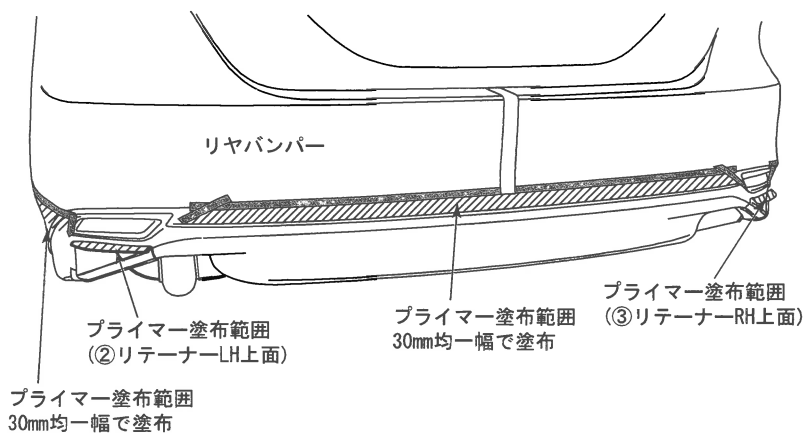
- ①リヤスカート下面図示A, B部の穴中心に合わせ、リヤバンパーへ④Jナット(大)を取り付ける。(左右各1カ所 計2カ所)
- ④Jナット(大)穴中心にケガキ針又は、画びょう等で下穴をあける。(左右各1カ所 計2カ所)

**(12) 取り付け準備**



- プライマー塗布の為に、①リヤスカートの上部に貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。

**(13) 取り付け準備**

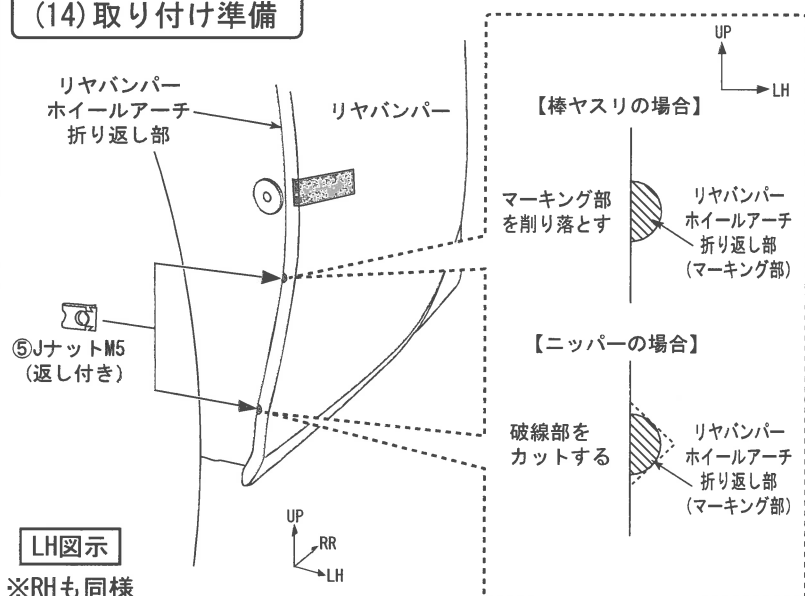


- 一旦、①リヤスカートを取り外す。
- 両面テープ貼り付け部 (左図斜線部)に⑫PACプライマーK500を塗布する。
- ⑫PACプライマーK500塗布後、マスキングテープは①リヤスカート取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。

**アドバイス**

- ⑫PACプライマーK500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑫PACプライマーK500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

**(14) 取り付け準備**



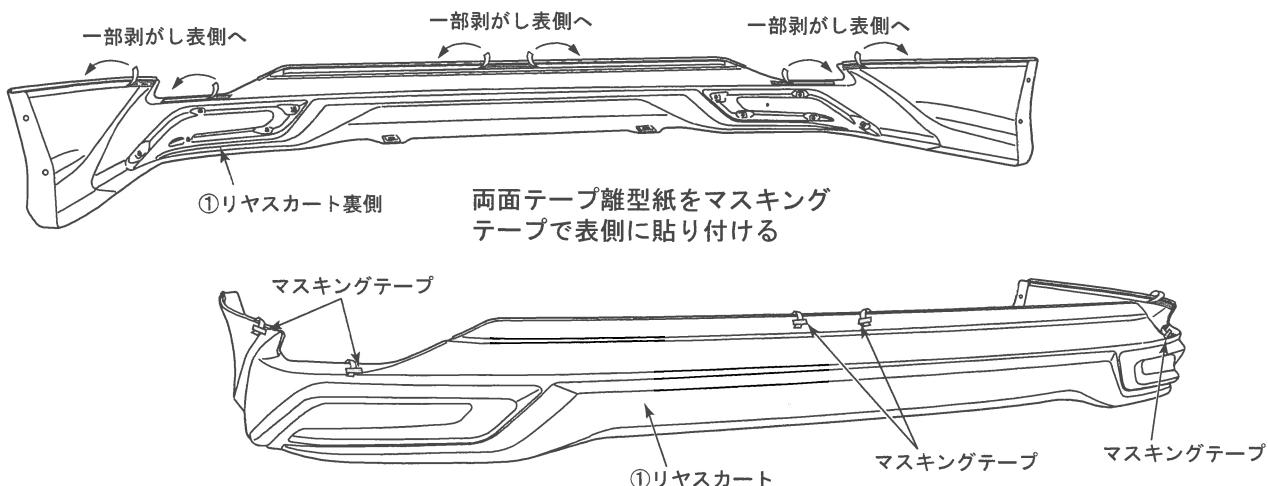
- (10)-1でマーキングしたリヤバンパーホイールアーチ折り返し部を棒ヤスリで削り落とすか、ニッパーでカットする。  
(左右各2カ所 計4カ所)
- リヤバンパーホイールアーチ折り返し部の削り落とす位置へ⑤JナットM5(返し付き)の穴位置を合わせて取り付ける。  
(左右各2カ所 計4カ所)

LH図示

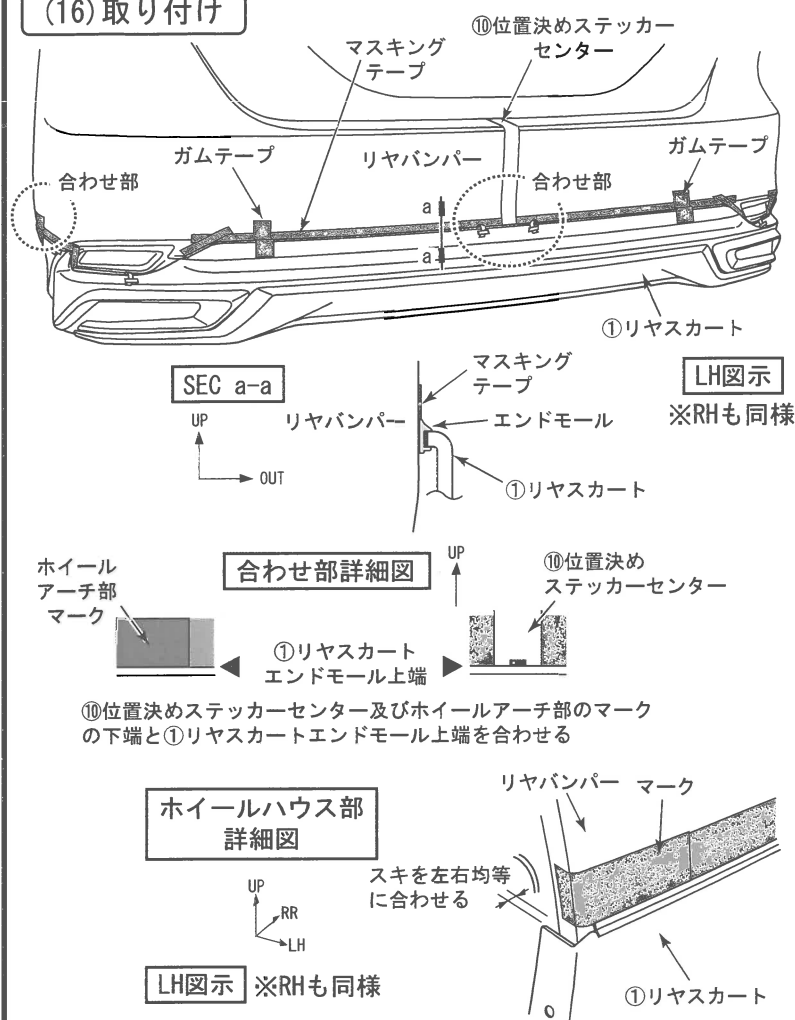
※RHも同様

**(15) 取り付け準備**

- ①リヤスカートの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



(16) 取り付け

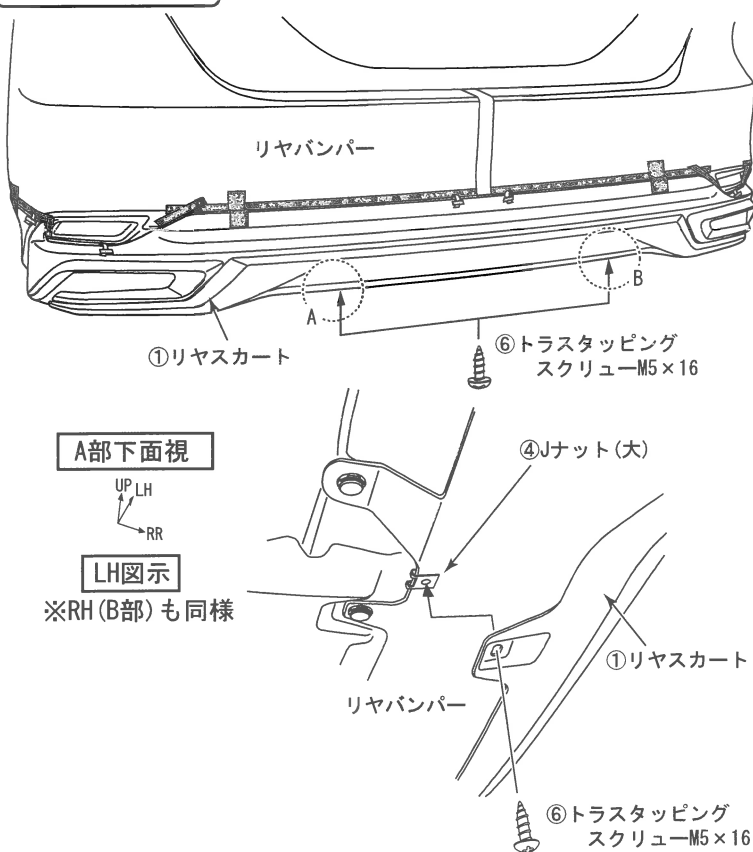


- ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部のマーク及びセンター部の⑩位置決めステッカーセンターに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

👉 アドバイス

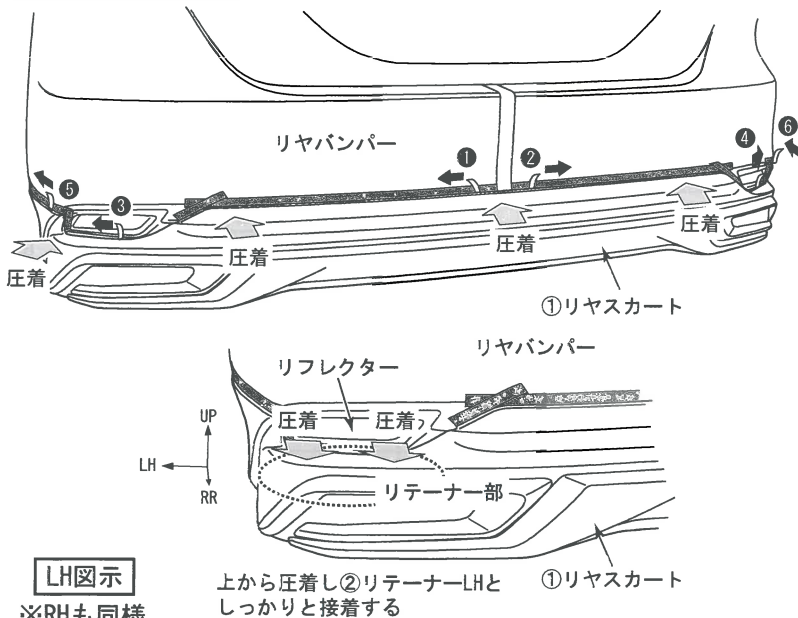
- 位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキを均等にして下さい。

(17) 取り付け



- ①リヤスカート下面、左図示A, B部を⑥トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。  
(左右各1カ所 計2カ所)

**(18) 取り付け**



**LH図示**  
※RHも同様

上から圧着し②リテーナー-LHと  
しっかりと接着する ①リヤスカート

1. 両面テープ離型紙を図示①～⑥の順に引き抜きながら圧着する。  
その際、リフレクター下部の②リテーナー-LH、③リテーナー-RHとの接着面もしっかりと圧着する。

**アドバイス**

- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>)以上で行なって下さい。

**重要**

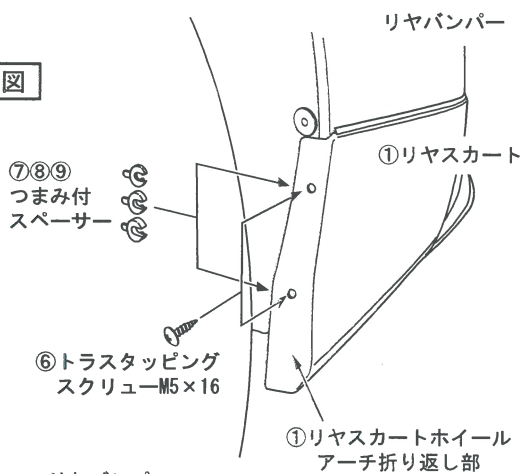
2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
3. ⑩位置決めステッカーセンター及び、全てのマスキングテープを剥がす。

**(19) 取り付け**

**ホイールアーチ部詳細図**



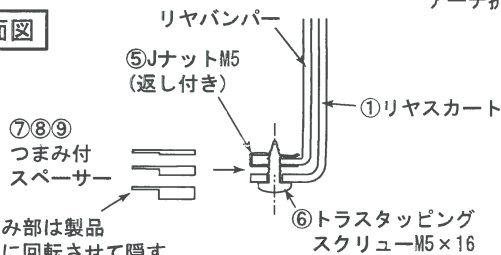
**LH図示**  
※RHも同様



**取付断面図**

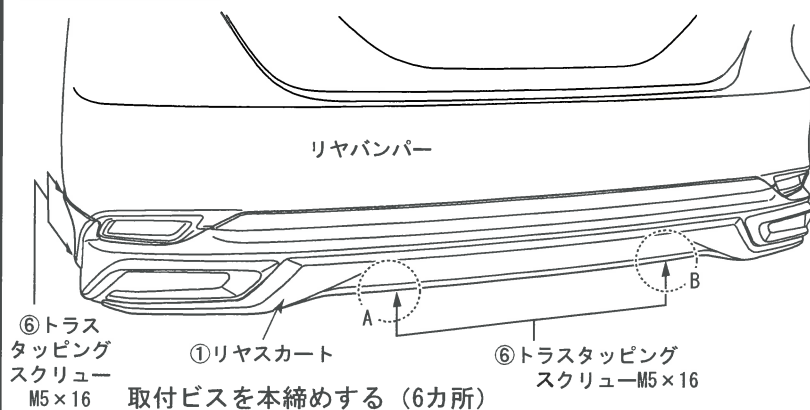


※つまみ部は製品  
内側に回転させて隠す



1. ①リヤスカートホイールアーチ折り返し部を⑥トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。  
その際、①リヤスカートとリヤバンパーとの間に隙間がある場合は、適切な厚みのつまみ付スペーサーを入れる。  
(左右各2カ所 計4カ所)

**(20) 取り付け**



⑥トラス  
タッピング  
スクリュー  
M5×16

①リヤスカート  
取付ビスを本締めする (6カ所)

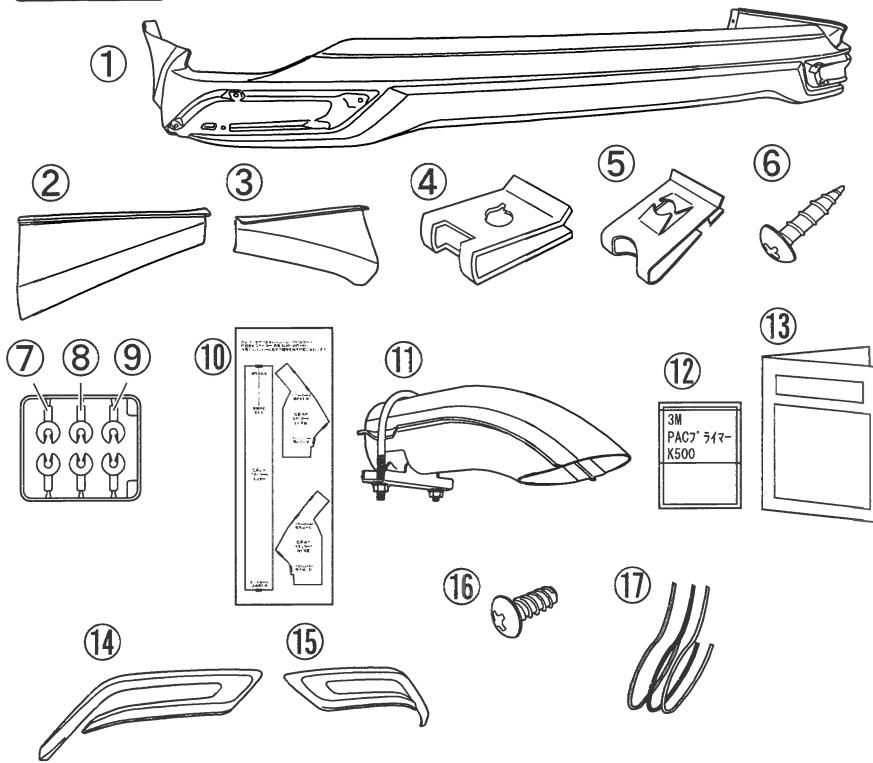
⑥トラスタッピング  
スクリューM5×16

**LH図示** ※RHも同様

1. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
2. 全てのビスを本締めする。  
(6カ所)

# リヤスカート素地品の塗装手順

## 構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナーLH	1
③	リテーナーRH	1
④	Jナット(大)	2
⑤	JナットM5(返し付き)	4
⑥	トラスタッピングスクリューM5×16	6
⑦	つまみ付スペーサー(1mm)	4
⑧	つまみ付スペーサー(2mm)	4
⑨	つまみ付スペーサー(3mm)	4
⑩	位置決めステッカー	1
⑪	マフラーエクステンション	1
⑫	PACプライマー-K500	1
⑬	取付要領書	1
⑭	メッキパーツLH	1
⑮	メッキパーツRH	1
⑯	トラスタッピングスクリューM4×10	10
⑰	エンドモール	ライトグレー:1 ダークグレー:1 黒:1

### ⑰エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
089	プラチナホワイトパールマイカ	ライトグレー
1F7	シルバーメタリック	ダークグレー
218	アティチュードブラックマイカ	黒
3T7	エモーショナルレッド	黒
4X1	スティールブロンドM	ライトグレー
4X7	グラファイトメタリック	黒
8W7	ダークブルーマイカ	黒

## (1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。

### アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。

3. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)

注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。

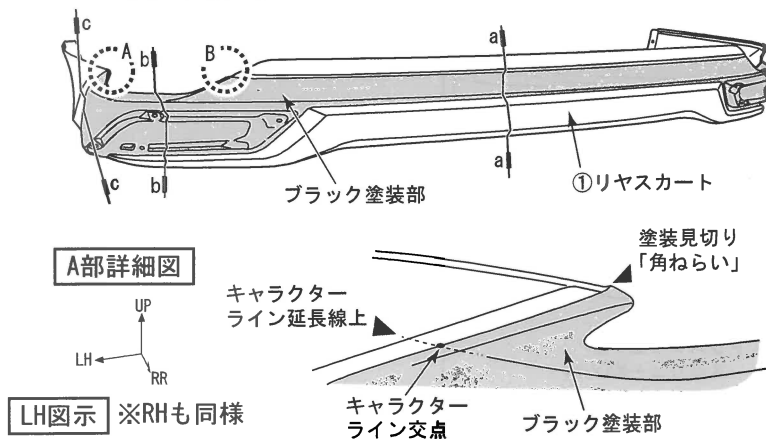
4. 図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。

※ブラック塗装はアティチュードブラックマイカ<218>で塗装して下さい。

本体塗装色がアティチュードブラックマイカ<218>の際は、つや消しブラックで塗装して下さい。

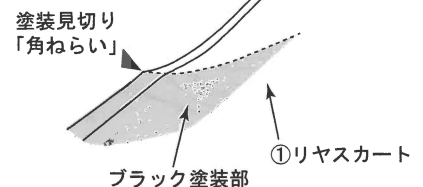
5. 乾燥

注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



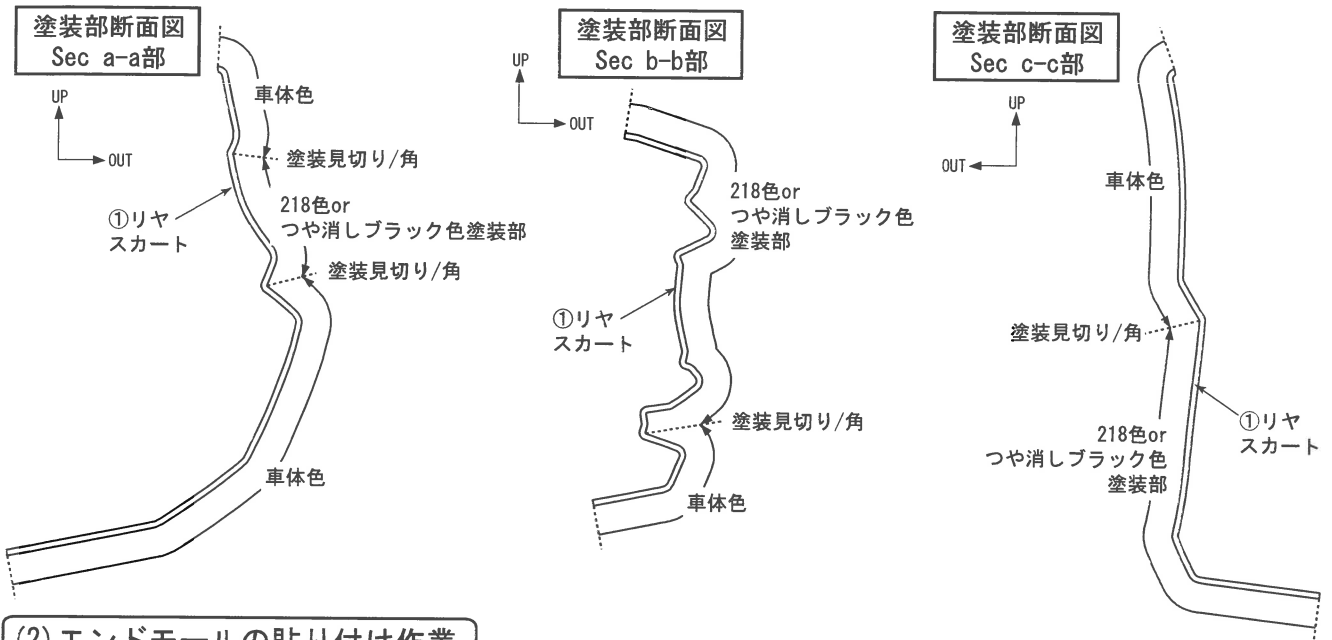
### B部詳細図 LH図示

UP  
LH ← ※RHも同様



### A部詳細図 LH図示 ※RHも同様

UP  
LH ← RR



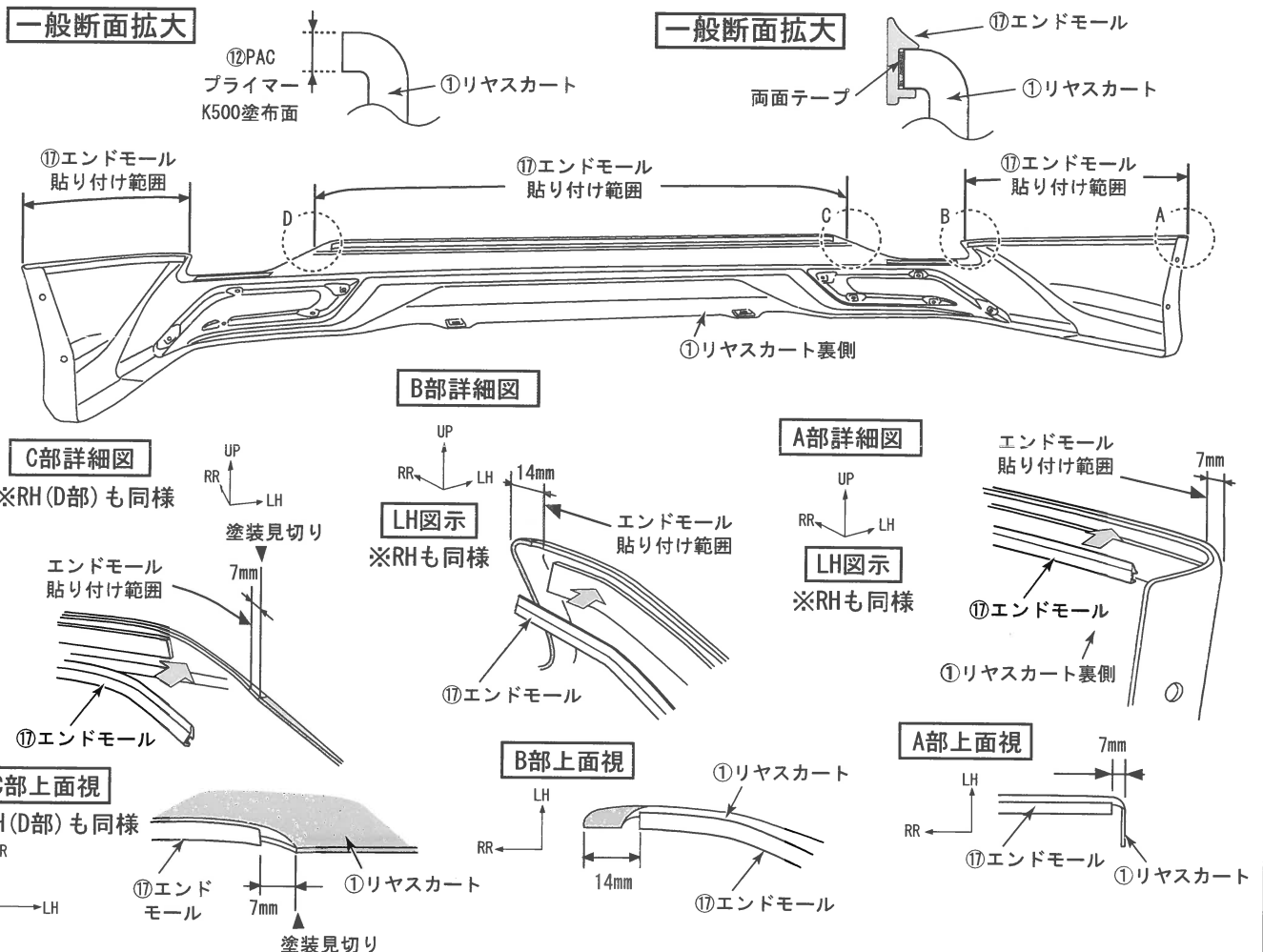
## (2) エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑰エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑫PACプライマー-K500を塗布する。

### アドバイス

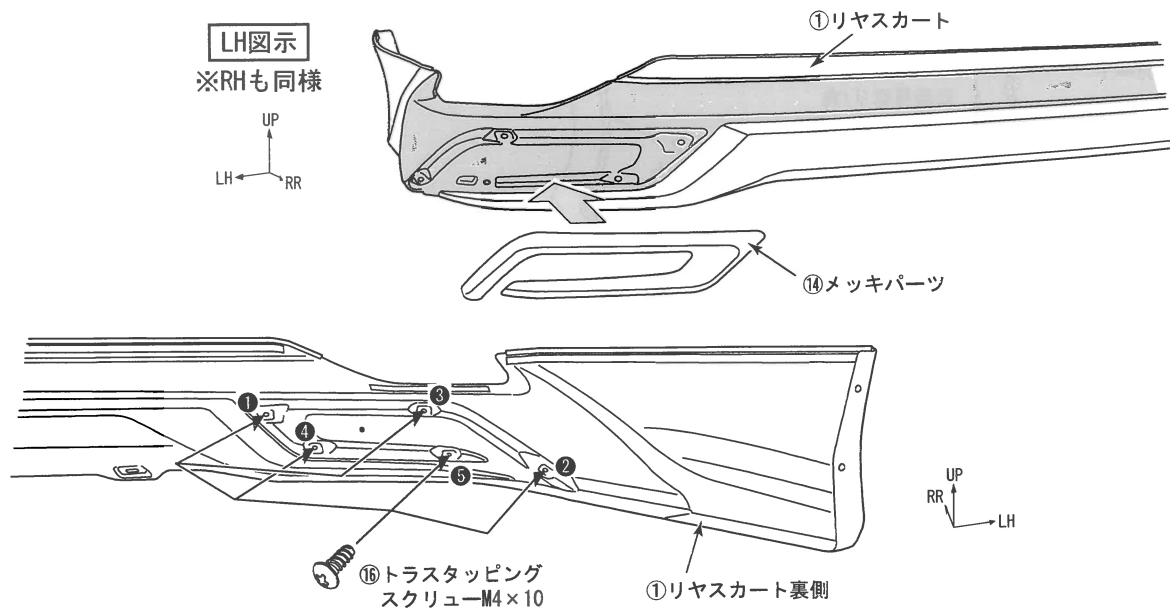
- ・⑫PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑫PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑰エンドモールを貼り付ける。



### (3) メッキパーツの取り付け作業

- ①リヤスカートへ⑭メッキパーツLHをあてがい、裏側から⑯トラスタッピングスクリューM4×10で①～⑤の順に固定する。(左右各5カ所 計10カ所)



#### アドバイス

- ・上図②部を⑯トラスタッピングスクリューM4×10で固定する際、①リヤスカート内側へ押し付けつつ、⑭メッキパーツLHが①リヤスカート面より飛び出していないか確認しながら固定して下さい。

### 参考

- 補修キット(品番:D2649-54410)を使用してリヤスカートの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

